別紙様式（コスト低減等の取組実績）

新規又は継続して取り組んだメニューを３つ以上選択（□に✔を記入）

※「増加」又は「拡大」とする取組みについては、令和３年度以降の取組みが対象

|  |
| --- |
| 選択した取組実績を証する資料として、次の書類等を令和11年度末まで保管しておくこと。・写真（畜舎内の設備及びその周辺等）・機械・設備の納品書、領収書・作業日誌、飼料給与記録・飼料設計の計算書　　　　　　等 |

【畜種共通】

（１）疾病・事故率などの低減

□ 牛床マットやカウブラシ、分娩監視装置等飼養管理機器・資材の使用

□ 事故率低減のための牛の削蹄の実施

□ 事故率低減のため、獣医師の指導等による定期的な分娩監視

□ 疾病の低減のため、ワクチンの接種

□ 分娩監視装置等のＩＣＴ機器の導入

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）暑熱・ 寒冷対策による生産性の改善

□ 暑熱対策のために、畜舎内における噴霧器、換気ファン等の使用

□ 寒冷対策のために、牛衣（カーフジャケット）等の着用

□ 暑熱・ 寒冷対策のために、外壁・屋根材における耐熱性（保温性）素材の使用

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（３）国産飼料（エコフィード含む）の給与割合の増加

□ 国産牧草（乾草・サイレージ）の給与割合の増加

□ 飼料用米の給与割合の増加

□ 国産とうもろこしの給与割合の増加

□ エコフィード（豆腐粕・醤油粕等）の割合の増加

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（４）配合飼料の使用量の低減

□ 国産高栄養粗飼料（アルファルファ、その他マメ科牧草）の利用

□ 飼料成分分析に基づく飼料設計の改善

□ エサ寄せロボットの活用

□ 自動給餌機の活用

□ 多回給餌

□ リキッドフィーディングの活用

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（５）副産物収入（堆肥販売等）の増加による生産コストの削減

□ 堆肥販売の増加による収入の増加による生産費割合の圧縮

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【畜種別】

１　酪農

（１）生産性の向上

□ 牛群検定を活用した生産性の向上

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）分娩間隔の短縮

□ 発情発見機を活用した発情の見逃し防止

□ 早期離乳の実施

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（３）国産濃厚・粗飼料の生産・流通拡大（コントラクター活用等によるものを含む）

□ 国産粗飼料の作付面積の拡大

□ 国産濃厚飼料の作付面積の拡大

□ 国産飼料の販売・流通量の増加

□ ＴＭＲの利用量の増加

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（４）生産費割合の圧縮

□ 和牛精液・和牛受精卵の活用による収入の増加による生産費割合の圧縮

２　肉用牛

（１）肥育期間や子牛の出荷月齢の短縮

□ 超音波測定を活用した出荷適期の判断

□ 定期的な体高や体重等の測定

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）分娩間隔の短縮

□ 発情発見機の活用

□ 早期離乳の実施

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

３　豚

□ 人工授精を活用した生産コストの削減

□ 優良系統の導入による生産性の向上

□ オールイン・オールアウトによる事故率の低減

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

４　採卵鶏・肉用鶏

□ 優良系統の導入による生産性の向上

□ オールイン・ オールアウトによる事故率の低減

□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）